



とやま農業未来カレッジ

令和9年度通年研修生募集

- ☆研修期間は、1年間!
- ☆募集定員を40名に拡大!(応募資格は概ね60歳未満)
- ☆選択作物別の経営体研修カリキュラムを新設!
- ☆就農をサポートする専任担当者を設置!
- ☆園芸の新規自営を目指す研修生は、園芸経営実践コースに進級して2年目研修も可能!
- ☆今年はオープンキャンパスを2回開催!



来たれ、
未来の
農業者!

実家の農家を
継ぎたいので、
農業の基礎を
勉強したい!

農業法人に
就職するため
スマート農業技術
身に付けたい!

農業を勉強した
ことはないが、
農業に取り組んで
みたい!

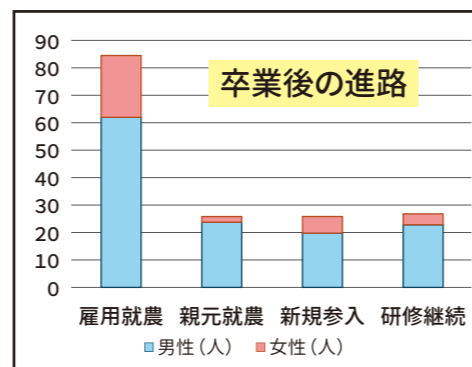


富山県



とやま農業未来カレッジについて

- 本県農業の担い手を育成するため、県が平成27年1月に開校した研修機関で、公益社団法人富山県農林水産公社が、県から委託を受けて、運営しています。
- 就農希望者を対象とした1年制の**通年研修**の他、すでに就農している青年農業者を対象とした短期の**農業経営塾**や一般農業者も対象とした**公開講座**を実施しています。
- 通年研修修了後、**園芸経営実践コース**に進むこともできます。
- 現在までに165名（男性131名※・女性34名）が卒業して、就農へと歩んでいます。 ※園芸経営実践コース卒業生1名含む



通年研修の概要

- 研修期間** 1年間（4月～翌年3月）
- 対象者** 富山県内での就農を希望し、1年間通学が可能で、卒業時に概ね60歳未満の者
- 研修内容** 通年カリキュラム：年間 1,200 時間以上（1日4時限 × 90分）

1 座学講義（20科目程度）

作物の栽培から生産・流通・販売に至る、農業に関する幅広い基礎知識を習得します。

水稲や園芸作物等の生理生態、栽培技術、雑草や病害虫防除、農業情報活用技術、農産加工・6次産業化、環境保全型農業、GAP、農業気象、農政時事 など



パソコンを使った農業経営の講義

2 基礎園芸などの作物実習（5科目程度）

カレッジの野菜栽培圃場やICT園芸ハウス、県研究機関のほ場などで、栽培技術を習得します。

主 穀 作：水稲・大麦・大豆
園芸作物：露地野菜（白ネギなど）、施設野菜（トマトなど）
果樹（リンゴなど）、花き（チューリップなど）



ICTハウスでのイチゴ栽培と生育調査

3 農業機械演習（3科目程度）

トラクタやドローンの運転操作や点検整備演習の他、農耕用大型特殊自動車免許の資格を取得します。

演習機械：トラクタ、田植機、スマート農業機械など
資格取得：大型特殊自動車免許（農耕車限定）、刈払機取扱作業者安全衛生教育講習、県農業機械士 など



トラクタの運転実習

4 選択作物別経営体研修（令和9年度新設）など

5月～11月にかけて、毎月5日間、先進経営体へ定期的に出向き、一連の農作業を体験します。

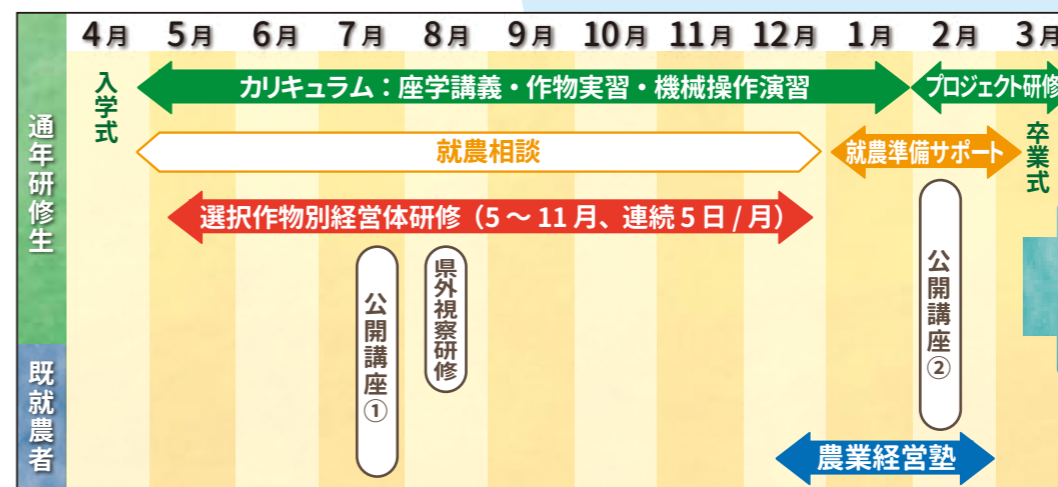
経営体研修：県内先進農家で毎月定期的に農作業体験
県外視察研修：近県の先進経営体を視察し、経営者と交流
消費者との交流：カレッジで生産した農作物の直売実習



農家派遣実習

●研修の年間スケジュール

研修生は通年研修のカリキュラムの他、農業経営塾の一部や公開講座にも参加します。



カレッジ卒業後は

- 農業法人に就職
 - 自営就農を開始
 - 親元で就農
 - もう1年間研修など、
- 研修生は自身の目指す農業の実現に向けて歩みます

●研修の講師

カレッジの専任指導員を始め、県の研究員・普及指導員、農業高校教員、先進農家、大学関係者、農業機械・ICT等の専門家など、多彩な分野の講師陣が指導します。



県産食材を用いたジャム加工体験



野生動物被害防止対策の講義



農業の魅力を発信する女性経営者による公開講座

●就農相談

富山県就農サポートセンター（公益社団法人富山県農林水産公社）、県農林振興センター、市町村、関係団体等と連携して、就農情報の提供や就農相談に対応します。

研修生の意向	相談や支援の内容
自営就農を目指す	就農計画作成や計画に基づく機械・施設の整備、資金活用など
法人等への就職を目指す	希望に沿った経営体の紹介、求人情報の提供など
より高度な知識・技術の習得を目指す	『園芸経営実践コース』への進級や先進農家・県研究機関等での研修調整など



県農林振興センター等での就農相談

※新規就農者育成総合対策（就農準備資金）

国の新規就農者育成総合対策（就農準備資金）制度の対象となるカリキュラムを備えており、一定の要件（前年の世帯所得など）を満たせば、年間最大165万円の受給が可能です。

☆ホームページでは、研修の様子などを動画や画像でご覧いただけます。

URL <https://taff.or.jp/nou/college/>



募集概要

- 募集期間：令和8年6月29日(月)～10月30日(金)
- 募集定員：40名(うち、県内高校推薦枠 若干名)
- 応募資格：富山県内で就農を希望し、1年間の通学が可能であり、卒業時に概ね60歳未満の者
- 受講料：年額118,800円(予定)
※他に教科書代、実習教材費、被服費等が必要です。
- 選考：令和8年11月15日(日)
※作文(願書とともに事前提出)及び面接
- 結果発表：令和8年12月9日(水)
※定員に満たなかった場合、二次募集を実施することがあります。
- 募集要項(応募書類)の入手方法
 - ・ホームページからダウンロード URL <https://taff.or.jp/nou/college/>
 - ・県内の市町村、県農林振興センター、農協の就農相談窓口など
 - ・郵送を希望される方は、とやま農業未来カレッジにお問い合わせ下さい。

今年オープンキャンパスを 2回開催します

- 第1回 令和8年7月12日(日)
- 第2回 令和8年7月26日(日)
- 〈時間・場所〉カレッジ月岡キャンパス
午前9:30～午前11:40



模擬講義・
収穫作業体験の様子



卒業生の声

- ☆就農に向けて、大変役立ちました
- ☆就農意欲が高まりました
- ☆多くの分野を学び知ることができました
- ☆就農を目指す仲間と出会えてよかった
- ★専門的に学べるコースがあるといいな
- ★有機農業の授業がもう少しあるといいな
- ★トラクタ作業をもっと練習したかった....

卒業生の皆さんの要望も受けて

- 令和6年度 研修機能を拡充!
野菜栽培の実習時間を拡大
環境保全型農業などの講義内容を充実
- 令和7年度 園芸経営実践コースを新設!
園芸の独立自営を目指す人を強力に支援
- 令和9年度 選択作物別経営体研修を新設!
希望する作物での経営体研修を定期実施



公益社団法人富山県農林水産公社

とやま農業未来カレッジ

《月岡キャンパス》

〒939-8139 富山県富山市月岡新 296 番地
TEL 076-461-3180 FAX 076-461-3185

《吉岡キャンパス》

〒939-8153 富山県富山市吉岡 108 番地
E-mail nougyou-college@taff.or.jp
URL <https://taff.or.jp/nou/college/>

お問い合わせ先